

時間単位年休導入(How-To編) Vol. 2

- ◎ 貴社の取り組みに役立てていただくため、継続してHow-To編をお届けします。
- ◎ 第2弾は、**時間単位年休導入のきっかけやメリット**についてご紹介します。



高知県
子育て応援
キャラクター
「るんだ」

子・育・て・協・賛・す・る・ん・だ

育休取得促進宣言賛同企業（官公署を除く250団体の皆様）を対象とした調査で回答していただいた内容です。

導入のきっかけ



● 子育て中の従業員からの声

時短勤務が終わっても、時間単位年休を利用することで子供の急な発熱などに伴う送り迎えや通院ができるため。

また、時短勤務と異なり、時間単位年休は有給であり経済的な心配も不要だから。

● 働きやすい職場環境づくり

小刻みな休暇取得によって各従業員の負担が軽減され、働きやすくなるから。

● 人材確保

フレキシブルに働ける職場であることを企業内外にアピールでき、新規採用者の獲得にも有効だから。

企業を感じるメリット

● 仕事の調整や分担が容易

個別の事情にあわせて柔軟な対応ができています。仕事の分担がしやすく、働きやすい職場の実現につながっている。

● 従業員の定着

柔軟な働き方によって従業員の満足度が高まり、退職者が減少した。

● 職場の雰囲気良くなる（応援団交流会参加者より）

短時間の休暇は生産性の向上にもつながっている。また、社員同士で助け合い、仕事の分担をすることで社内の雰囲気も良くなっている。